



親しめる、頼れる
みんなの商工会議所

会議所ニュース

いぶすき



vol.619 August 2026



優良従業員表彰受賞者

指宿商工会議所では、経営に関わる相談への対応をはじめ、事業計画作成・補助金申請手続の支援、販路開拓支援、セミナーや講習会・研修会の開催、融資の受付・あっせん、各種共済制度の加入など、企業経営に関する様々な事業を行っています。ぜひ、これら当所の事業を経営にお役立てください。

第101回 通常議員総会

～令和7年度事業報告・収支決算を承認～

6月30日(火)、指宿シーサイドホテルにて第101回通常議員総会を開催しました。

当日は、議員60名中37名と委任状出席18名の計55名が出席し、令和7年度事業報告及び収支決算について審議がなされ、何れの議案も原案通り可決承認されました。

大山会頭は、先日行われた50周年記念事業に対するお礼や物価高・少子化・人手不足等の地域経済を取り巻く環境は厳しくなっているが、常識の変革に挑み続け新たな価値を生み出していくことを我々事業者は取り組んでいくべきだと述べられました。

令和7年度事業報告



総会の様子

I 総括的概要

令和7年度のわが国経済は、コロナ禍からの回復局面を乗り越え「物価高と賃金の押し上げ」そして「構造転換と積極財政」を同時に進めようとする過渡期にあると位置づけられている。

また令和7年10月には、わが国初の女性首相となる高市政権が発足し、「強い経済」と「責任ある積極財政」を掲げ、政治の安定を前提に、官民が連携したダイナミックな投資

を通じて日本再生を目指す姿勢を打ち出している。

一方で長引くロシアのウクライナ侵攻に加え、アメリカのトランプ政権によるベネズエラ攻撃やイスラエルによるイランへの攻撃が物価高に拍車をかけている。ペルシャ湾からの石油輸送がままならない状況が長引けば、緩やかな回復基調であった我が国経済は今後冷え込むことが十分に予想されている。

このような情勢は、世界的な物価上昇、エネルギー価格の高止まりに加え、急激な円安の進行などにより、依然として先行き不透明な状況が続いている。

本市においても、市民生活はもとより、基幹産業である観光業や農業、水産業をはじめ飲食業、交通運輸業、各種納入業など様々な業種においては、深刻化する人手不足や人件費の上昇、原材料価格の高騰など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は厳しさを増しており、地域経済においても慎重な対応が求められる1年であった。

このような状況の中、指宿商工会議所では、日本商工会議所、鹿児島県商工会議所連合会をはじめ、関係団体や行政機関との連携を強化し、地域経済の活性化と中小企業・小規模事業者の経営安定に向けた各種事業を展開した。特に、物価高騰対策、人材確保支援、販路開拓支援、観光振興施策などに重点的に取り組むとともに、会員事業所に寄り添った伴走型支援に努めた。

また、経営指導員及び経営支援員等による巡回・窓口相談を通じ、国・県・市の支援制度や補助金、融資制度等の情報提供を行うとともに、経営改善や事業継続、事業再構築に向けた支援に取り組んだ。

本年度の主な活動状況は以下のとおりである。

【政策提言活動】

物価高騰や人手不足、原材料価格の上昇など、地域経済に大きな影響を及ぼす諸課題に対応するため、国や県・市に対し、中小企業支援策の拡充や地域経済活性化施策、税制改正等に関する意見要望活動を日本商工会議所及び九州商工会議所連合会、鹿児島県商工会議所連合会などの関係

機関と連携を図りながら実施した。

そのような状況の中、指宿市では、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている市民及び市内商工業者の消費喚起を促す事業として、「2.5倍商品券事業」を予算化し、菜の花商工会と当所との共通商品券事業として実施した。

「市長との対話集会」については、各部会総会を開催し、各部会から出された物価高騰・人手不足対策、指宿港海岸整備事業に伴う緑地帯及び背後地の整備に関する事項や、商業や観光の振興、まちづくりに関する様々な意見・要望を行い、市長をはじめとする幹部職員から市の財政状況等を踏まえての説明を受けるとともに、意見交換を行った。

社会基盤整備においては、指宿港海岸整備事業の早期完成や国道226号及び薩摩半島横断道路の整備促進等について、九州商工会議所連合会や鹿児島県商工会議所連合会において継続提案・採択されるところに、国土交通省をはじめ関係閣僚、地元選出国會議員、鹿児島県知事等に要望書提出を行い、早期実現を働きかけた。

「中小企業の活力強化と

地域活性化の支援」

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けやすい市民を応援するとともに、地域経済の活性化を図るため、市内店舗に限り利用できる「2.5倍商品券事業」を市の補助金を受け菜の花商工会と共同で、令和6年度から令和7年度にかけて実施した。当所と菜の花商工会を合わせて142,732,000円分の換金実績となった。また、「指宿市誕生20周年記念商品券事業」については、市民1人に5,000円の商品券を指宿市が配布し、令和7年度から令和8年度にまたがる事業として取り組んでいる。また、一般商品券については2,079万円分を発行した。

中小企業、特に経営基盤の弱い小規模事業者を対象とした経営改善普及事業では、金融、税務、経営、労働、創業支援など経営全般にわたり、きめ細かな巡回・窓口相談指導など2,114件実施した。当所では、人件費高騰や原材料価格の上昇による厳しい経営環境にある事業者からの様々な経営相談が増える中、融資等については日本政策金融公庫など金融機関と連携を図りながら、18件の金融斡旋

を行うなど会員事業所の支援に努めた。

地域の原動力となる小規模事業者の活性化を図るため、小規模事業者持続化補助金等を活用した販路開拓等の取り組みを支援し、4件の補助金交付が決定した。

また、指宿市が実施する「指宿市魅力ある店舗づくり支援事業」について、会員事業者の補助金を活用した新たな事業展開を支援した。

中小企業の経営安定を図るために制度化されている指宿市の「商工業制度資金利子補助助成金制度」については、円滑な運営に努め32件・239万円の申請・振込事務を行った。

その他、新入社員研修や経営セミナー等を開催し会員の負託に応えるとともに、青年部・女性の育成指導や簿記、珠算等の商工技術振興のための各種検定を実施した。

「商店街の活性化及び観光振興に対する取り組み」

商店街活性化支援事業では、「イブの夜にスキ焼き」や「若宮神社で初詣」などのイベントを各通り会と連携して行い、商店街や通り会の活性化と振興に努めた。

11店舗が参画する指宿名物

「温たまらん井」はホームページやSNSを基軸にPR活動を行った。

令和6年度から始めた「いぶすきグルメ祭り」は、指宿の豊富な食材を活用し、商工業、観光業、農業、畜産業、水産業が一体となり「食」を通じた事業を展開し、消費の拡大、観光客誘致を図るとともに地域経済の発展に寄与することを目的に実施した。9月から10月にかけては「秋のグルメ祭り」として伊勢えびをメイン食材として実施、2月から3月にかけては「春のグルメ祭り」として桜鯛をメイン食材として実施した。今後も関係団体と連携・協力を深め継続していきたい。

指宿に関する知識を深め、おもてなしの心や郷土愛の醸成を目的とした「いぶすき検定」を実施するとともに、「いぶすきジュニア検定」には、市内の小中学校から1,325人の児童生徒たちが挑戦し、974人に合格証を交付した。

また、指宿温泉祭やいぶすき産業まつりについては、地域を元気にするイベントとして開催し多くの人手で賑わった。指宿温泉祭ハンヤ踊りにおいては、積極的な参加呼びかけが行われ、53団体・約2,100人が参加、沿道には多数

の市民が集まり地域の祭りを楽しんでた。いぶすき産業まつりは第40回を記念してお楽しみ抽選会をおこない、景品には黒牛や芋、鰯節等の水産加工物、商品券など各参加団体の産品が準備された。



いぶすき産業まつりではお楽しみ抽選会を実施

「組織・財政・経営基盤の強化及びその他の取り組み」

会員の親睦や健康増進を図るためグラウンドゴルフ大会や役員議員の親睦ゴルフ大会を開催するとともに、集団や個別の健康診断を実施し、会員や家族、従業員の福利厚生の実施に努め、延べ142人が受診した。

9月には、当所が長年取り組んできた検定事業（珠算検定・簿記検定）が受験者拡大により優秀な実績を納めたとして日本商工会議所表彰を受賞した。

また、5月には役員・議員研修視察を実施し、17名が参加した。奈良県・大阪府へ訪れ、関西地域の観光資源および経済動向等について現地での理解を深めるとともに、「EXPO2025大阪・関西万博」の開催状況を視察、会員同士の親睦を深める機会となった。

恒例の年始会は、市長や国會議員、県會議員、市議員、議員など多くの来賓を迎え、各団体関係者、当所役員・議員等、約100名が参加し、親睦と情報交換が図られた。労働保険事業においては、事務組合の円滑な運営に努めるとともに年間を通じ労働保険未手続事業一層推進に努め、会員事業所の安定経営を推進した。

会員事業所の福利厚生制度の充実、及び当所財政基盤の強化を図るためアクサ生命と一体となった年2回のベストウィズ福祉キャンペーンを実施した。

毎月発行している会報「会議所ニュースいぶすき」につ

いては、国や県、市等の経済対策に関する情報を始め、会員に役立つ情報の掲載や会員事業所の紹介情報の充実など、読みやすい紙面づくりに努めた。

3月に行われた新入社員研修会には市内10事業所から36人が参加し、ビジネスマナーや社会人としての基礎や立ち居振る舞いなどを学んだ。

また、当所ホームページを通して随時、情報を更新しながら情報提供を行い、緊急を要する重要な情報については、チラシを作成、配布するとともに、SNSによる迅速な情報提供に努めた。



II 組織(会員の動向)

区 分	前年度末 会員数	入 会	脱 会	本年度末 会員数
個 人	448	20	24	444
法 人	314	3	6	311
団 体	1	0	1	0
特 別	41	3	5	39
計	804	26	36	794

III 会議

(8) 指宿市産業経済対策協議会 3回	(7) 指宿市商工連絡協議会 1回	(6) 三役会 12回	(5) 委員会 4回	(4) 部 会 38回	(3) 監事会 2回	(2) 常議員会 4回	(1) 議員総会 3回
------------------------------	----------------------------	----------------------	---------------------	----------------------	---------------------	----------------------	----------------------

IV 経営改善普及事業

(1) 経営指導員による指導・相談
(年間件数)

項 目	窓口相談	巡回指導
金 融	87	10
税 務	49	23
経営革新	3	0
経 営	320	415
労 働	28	63
取 引	4	0
情 報 化	2	0
環境対策	0	0
そ の 他	379	706
合 計	872	1,217

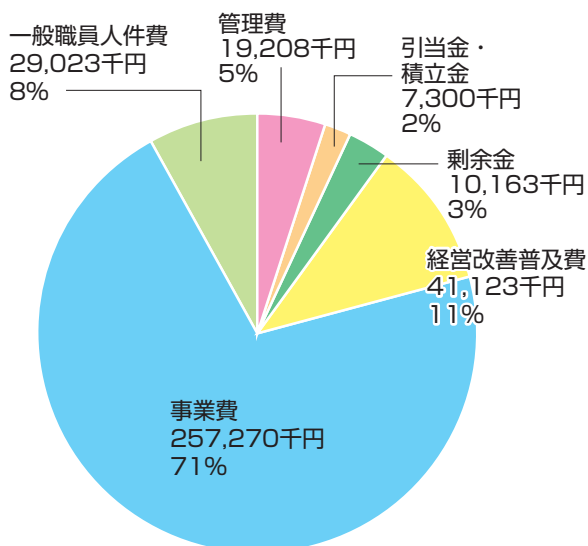
(2) 金融あっせん

項 目	日本政策 金融公庫
あっせん延件数	18件
貸付決定延件数	15件
あっせん総額	111,100万円
貸付決定総額	76,600万円

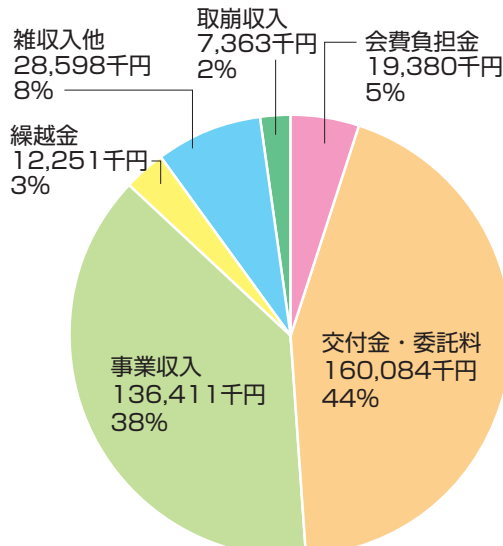
(3) 記帳継続指導(記帳指導を含む)

区 分	単 位
記帳指導延回数	610回
指導対象数	31事業所
記 帳 数	16事業所

支出の部：364,087千円



収入の部：364,087千円



令和7年度
収支決算総括表

優良従業員表彰式

6月30日(火)、当所通常議員総会終了後に令和8年度優良従業員表彰式が開催されました。

優良従業員表彰では、当所が会員事業所の福利厚生事業の一環として毎年行っており、

当所会員事業所において、永年にわたり勤務し、社業の発展と社業を通じて地域経済の振興に尽くした従業員の功績を称え表彰状・記念品の贈呈を行っております。

今年は、30年、20年、10年、5年、3年以上勤続の従業員



大山会頭から表彰を受ける受賞者



受賞者より謝辞が述べられた

を対象に6事業所から20名が事業主の推薦を得て受賞しました。

当日は、8名の受賞者が式典に出席し、来賓や役員・議員の拍手に迎えられて入場し、大山会頭及び打越市長より表彰状が贈呈されました。

贈呈後は、受賞者を代表して20年以上勤続の下曾山ひろみ氏(有)大山甚七商店)から謝辞が述べられ、記念撮影を行い、閉会となりました。

優良従業員 表彰者 (敬称略・順不同)

ますますのご活躍と更なる企業の発展をお祈りいたします。

◆日商会頭・当所会頭連名表彰30年以上

西 元 さおり (株)今林会計

◆市長表彰20年以上

下曾山 ひろみ (有)大山甚七商店

◆会頭表彰10年以上

室 屋 瑞 代 (株)指宿フェニックスホテル
中 野 政 彦 (協)薩南浄水管理センター
水 溜 祐 矢 (協)薩南浄水管理センター
村 山 洋 子 (株)指宿フェニックスホテル
平 原 明 子 指宿酒造(株)
福 本 誠 (株)指宿フェニックスホテル
大 山 直 樹 (有)南日本新聞指宿販売所
徳 永 智 子 (有)南日本新聞指宿販売所

- 会頭表彰10年以上(続き) -

重 信 蒼 (株)今林会計
湯 通 堂 哲 明 指宿酒造(株)
有 田 京 子 (株)指宿フェニックスホテル

◆会頭表彰5年以上

杉 戸 寿 士 (有)大山甚七商店
溜 飛 翔 (株)今林会計
濱 崎 洋 介 (有)南日本新聞指宿販売所

◆会頭表彰3年以上

今 村 由佳里 (有)大山甚七商店
有 田 智 也 (協)薩南浄水管理センター
大 浦 翔 (協)薩南浄水管理センター
ARYAL RAJANI (株)指宿フェニックスホテル

観光DX セミナーを開催

7月14日(火)に当所大会議室にて、講師に神奈川県「鶴巻温泉元湯陣屋」の女将宮崎知子氏を招いて観光DXセミナーを開催しました。

夫婦で先代から旅館業の経営を引き継ぎ、分業で行っていた業務を全員がマルチタスクで全て行えるようにすることで業務効率化を図り15年で経営を大幅に立て直したという自身の経験を織り交ぜながらにセミナーは行われました。

受講者は「経営者目線での話しだったので良かった」等感想を述べられました。



講師を務めた宮崎知子氏

もっと自分らしい 働き方 休み方

年次有給休暇 を上手に活用し 働き方・休み方を見直しましょう

年次有給休暇とは

年次有給休暇は、法律で定められた労働者に与えられた権利です。
正社員、パートタイム労働者、シフト制労働者などの区分に関係なく、
以下の要件を満たしている全ての労働者に、年次有給休暇は付与されます。

労働基準法において、労働者は

1. 半年間継続して雇われている
2. 全労働日の8割以上を出勤している

この2点を満たしていれば
年次有給休暇を
取得することができます。

●年次有給休暇の比例付与の詳細はこちら▶
<https://work-holiday.mhlw.go.jp/kyuuka-sokushin/roudousya.html>



●シフト制労働者についてはこちら▶
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_22954.html



年次有給休暇の計画的付与制度を導入しましょう。

「年次有給休暇の計画的付与制度」とは、年次有給休暇の付与日数のうち5日を除いた残りの日数について、
労使協定を結べば、計画的に休暇取得日を割り振ることができる制度です。この制度の導入によって、休暇の取得の確実性が
高まり、労働者にとっては予定していた活動が行いやすく、事業主にとっては計画的な業務運営に役立ちます。

①日数 付与日数から5日を除いた残りの日数を計画的付与の対象にできます。

例1 年次有給休暇の付与日数が10日の労働者

5日	5日
事業主が計画的に付与できる	労働者が自由に取得できる

例2 年次有給休暇の付与日数が20日の労働者

15日	5日
事業主が計画的に付与できる	労働者が自由に取得できる

◎前年度取得されずに次年度に繰り越された日数がある場合には、繰り越し分を含めた付与日数から5日を引いた日数を計画的付与の対象とすることができます。

②活用方法 企業、事業場の実態に合わせたさまざまな付与の方法があります。

方式	年次有給休暇の付与の方法	適した事業場、活用事例
一斉付与方式	全従業員に対して同一の日付与	製造部門など、操業を止めて全従業員を休ませることのできる事業場などで活用
交替制付与方式	班・グループ別に交替で付与	流通・サービス業など、定休日を増やすことが難しい企業、事業場などで活用
個人別付与方式	個人別に付与	年次有給休暇付与計画表により各人の年次有給休暇を指定

●年次有給休暇の計画的付与制度の詳細はこちら▶
<https://work-holiday.mhlw.go.jp/planned-granting/>



時間単位の年次有給休暇を活用しましょう。

年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定を結べば、年5日の範囲内で、時間単位の取得が可能となります。
労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に役立ちます。

●時間単位の年次有給休暇の詳細はこちら▶
<https://work-holiday.mhlw.go.jp/holiday/time-unit.html>



労働基準法が改正され、2019年4月から年5日間の年次有給休暇を確実に取得させることが必要となっています。

注) 時間単位の年次有給休暇の取得分については、確実な取得が必要な5日間から差し引くことはできません。



集まったエコキャップを引渡した

7月8日(水)、(株)新興エコ指宿営業所にて、当所女性会の活動として収集しているエコキャップの引渡しを行いました。
エコキャップ運動は、収集したエコキャップをリサイクルした益金で発展途上国へワクチンを届けるという事業で、当所女性会では、平成30年度からこの活動に取り組んでいます。

女性会
だより

エコキャップ運動 第10回目引渡し

ワクチンを発展途上国へ届ける

約320kg(ポリオワクチンに換算すると約80人分)のエコキャップを引渡しました。
今後当所女性会は、社会貢献等の様々な活動を行っていきます。

女性会会員募集!

地元商工業を支える女性の1人として、情報交換など異業種交流を図り、親睦と連携を深める場で、一緒に活動してみませんか。

商工会議所女性会では随時会員を募集しています。

◇加入資格

指宿市に在住する当所会員事業所の女性経営者又は経営者の家族の女性の方

【申込・お問い合わせ】

事務局まで

☎(22) 2473

エコキャップ提供のお願い

女性会活動の一環である「エコキャップ運動」に会員事業所をはじめ、多くの方々のご協力をいただき、ありがとうございます!

提供くださる事業所様は以下にご留意のうえ、指宿商工会議所にお持ちください。

- ①ペットボトル以外のキャップ(金属製含む)は入れない。
- ②キャップの内側についている紙(お酒のキャップによくついています)は取り除く。
- ③汚れたキャップはできるだけ洗い乾燥させる。



『経営よろず相談会』

毎月、鹿児島県よろず支援拠点による「経営よろず相談会」を実施いたします。
売上アップやものづくり支援、商品パッケージのデザインなど、経営に関するあらゆる相談に専門家が応じます。下記の日程にて行いますので、是非、ご利用ください。

【日程(予定)】9月24日(木)

【会場】指宿商工会議所 (10:10~16:40)

注) 経営よろず相談会は予約制です。相談時間は概ね1時間程度です。あらかじめ相談内容をお知らせください。

お問合せ：指宿商工会議所 中小企業相談所 TEL 0993-22-2473

詳細：鹿児島県よろず支援拠点(かごしま産業支援センター内) TEL 099-219-3740

無料

日本政策金融公庫による融資相談窓口開設中

詳しくは、下記お問い合わせ先にお尋ねください。

【問い合わせ先】日本政策金融公庫 099-223-2221
指宿商工会議所 0993-22-2473

注) 融資相談窓口は予約制です。相談時間は概ね1時間程度です。あらかじめ相談内容をお知らせください。

お知らせ

当所の職員、桑鶴晴香が6月30日をもって退職いたしました。

退職した職員に対する会員の皆様からのご温情に深く感謝申し上げます。

退職のあいさつ

桑鶴 晴香

この度、6月30日をもって指宿商工会議所を退職いたしました。

在籍中は大変お世話になり、ありがとうございました。

会員の皆さまとお話する時間がとても楽しく、温かいお言葉や笑顔にたくさん元気をいただきました。何気ない会話やふれあいは、私にとって大切な思い出です。このご縁に心から感謝しています。

この経験を胸に、新しい環境でも自分らしく頑張りたいと思います。

末筆ながら、皆様のさらなるご健勝とご繁栄をお祈り申し上げます。5年と3カ月間本当にありがとうございました。



事務局日誌

6月

16日 いぶすきグルメ祭り監査

税連協監査

常議員会

観光交流人口拡大業務

にかかる意見交換会

青年部役員会

17日 鹿児島県火災共済協同

組合通常総代会

いぶすき観光デザイン

定時社員総会

18日 エキスパートバンク

小規模企業共済オンライン説明会

交通金融諸業部会例会

一般商業部会例会

19日 まちづくり公社打合せ

鹿児島県商工会議所連

合会理事会

22日 指宿地区納税貯蓄組合

総会

税務連絡協議会総会

23日 いぶすき温泉まちづく

り公社幹事会

24日 いぶすきグルメ祭り実

行委員会

社会保険制度説明会

25日 よろず支援拠点

食品商業部会例会

26日 第239回珠算検定試験

28日 グルメ祭り広報打合せ

29日

30日 いぶすきグルメ祭り販

売会打合せ

通常議員総会・優良従

業員表彰式

7月

1日 指宿市廃棄物減量推進

審議会

2日 菜の花マーチ監査

三役会

青年部指宿大会実行委

員会

3日 指宿間税会青年部会総会

6日 令和8年度第1回「中

小企業支援機関連携会

議」

アロハ献血実行委員会

7日 指宿産業経済対策協議会

指宿青色申告会通常総会

8日 指宿市観光経済戦略会

議5者会議

駅名会協議

いぶすき遊ば海フェス

タ実行委員会

9日 指宿商業高等学校評議

員会

指宿市雇用対策運営協

議会

10日 コアマモ採取

かごしま共済代理所担

当者研修会

指宿市都市計画審議会

〃

■会員数（令和8年7月15日現在）

個人事業所	468事業所
法人事業所	337事業所
合 計	805事業所



〇三役会
〇部会・委員会

■事業資金 金利情報（令和8年7月15日現在）

日本政策金融公庫 普通貸付	2.50%～5.20%
日本政策金融公庫 マル経資金	2.60%
県融資制度 中小企業振興資金	1.95%～2.55%

8月の主要行事

11日 南日本銀行指宿支店開設100周年記念祝賀会

12日 コアマモ移植体験会

13日 温たまらん井加盟店会議

薩摩半島横断道路建設

促進協議会総会

14日 鹿児島県商工会議所女

性会連合会 令和8年

度会長・事務担当者

会議・定期総会

観光DXセミナー

工業部会総会

青年部 役員会

編集後記

「撃つていいのは撃たれる
覚悟があるやつだけだ」

先日、格闘技大会のリング設営スタッフ兼セコンドとして活動していたところ、「もう試合には出ないの？」と他のジム関係者数名から聞かれました。

正直、自分でも試合で勝てるだけの實力はあると思っています。一度だけ試合に出場した際はなんとか勝つことができたが、試合後、アドレナリンが切れ、体の節々が非常に痛くなりました。私には、あの感覚をもう一度味わうだけの覚悟がありません。

ただし、戦績を聞かれた際には全勝無敗で通しています。嘘はついていません。

今後、「後輩の育成に専念したい」と言う、とてもカッコいい理由で試合に出場せず全勝無敗を守り抜いていきたいと思っています。

間違えても戦績の詳細（試合に何回出たか）は聞かないようご配慮願います。

会報担当 西川路